

# 令和6年度施政方針 取組実績一覧

令和8年1月

厚 木 市

## 目 次

1 県央姉妹都市	1	2 子育て・教育	2
3 福祉	5	4 中心市街地	7
5 農業	8	6 スポーツ・文化芸術・歴史	9
7 財政力	10	8 行政運営	11
9 道路交通	12	10 災害	13
11 防犯	14	12 環境	15
13 産業	17		

## 令和6年度施政方針取組状況

### 施政方針に掲げた項目数 84 項目

1 県央姉妹都市	4 項目	2 子育て・教育	18 項目	3 福祉	10 項目
4 中心市街地	4 項目	5 農業	2 項目	6 スポーツ・文化芸術・歴史	8 項目
7 財政力	4 項目	8 行政運営	5 項目	9 道路交通	5 項目
10 災害	9 項目	11 防犯	4 項目	12 環境	5 項目
13 産業	6 項目				

令和6年度施政方針掲載事業一覧

1 県央姉妹都市

No.	【施政方針】 魅力あふれる 厚木創造プロ ジェクトなど	【総合計画】 まちづくりの ビジョン	【総合計 画】 基本施策	施政方 針掲載 ページ	施政方針掲載内容	編成 区分	主な親事業名	主な子事業名	令和6年度 当初予算額 (千円)	令和6年度 決算額 (千円)	主な実績内容	令和6年度 部等名	令和6年度 担当課
1	1 県央姉妹都市	6 共創	3	4	県央やまなみ地域の5市町村間の連携については、広域観光や農業の振興、地域高規格道路の整備促進のほか、行政間の壁を越えた災害対応や人材育成など、多様な分野において広域的な取組を進める。	－	予算事業なし	予算事業なし	－	－	①県央やまなみ地域の行政課題の解決を目的に、神奈川県に要望書を提出した。 ②令和5年7月18日に締結した「県央やまなみ地域における広域連携の強化に関する協定」に基づき、広域観光や農業の振興、地域高規格道路の整備促進のほか、行政間の壁を越えた災害対応や人材育成など、多様な分野において広域的な取組を進めた。	企画部	行政経営課
2	1 県央姉妹都市	4 発展	6	4	観光振興については、ガストロノミー・ツーリズムの手法を用い、地域で愛される食をテーマとした広域観光の振興に取り組む。	総合	広域連携観光推進事業費	広域連携観光推進事業費	1,163	1,069	①丹沢・大山・宮ヶ瀬エリアの自治体で構成された丹沢大山宣伝協議会に対し、負担金を交付した。 ②当該エリアの食の魅力等をPRするため、ガストロノミー・ツーリズムの手法を用い、徒歩で市内を巡り、厚木の特産品を楽しむツアーを実施した。 ・参加者数 58人 ③厚木市観光協会ホームページ内に5市町村のガストロノミー情報を公開し、食の魅力等の情報を発信した。	産業文化スポーツ部	商業観光課
3	1 県央姉妹都市	4 発展	8	4	鳥獣被害対策については、ニホンザルを始めとする野生鳥獣の被害対策強化に向け専門部会を設置し、広域的な連携による取組を進める。	－	予算事業なし	予算事業なし	－	－	専門部会を2回開催した。 ・第1回出席者 16人 ・第2回出席者 11人	環境農政部	農業政策課
4	1 県央姉妹都市	4 発展	1	4	厚木秦野道路を早期整備するため、東名高速道路や新東名高速道路、圏央道などの高規格幹線道路と一体となった広域的な道路ネットワークの形成と地域内交通の円滑化に向け、引き続き事業を推進する。 また、県や伊勢原市、秦野市等の関係市町村と連携しながら、国等に対し、早期整備の実現を積極的に要望する。	経常	高規格道路整備促進事務費	高規格道路整備促進事務費	317	268	厚木秦野道路について、県や伊勢原市、秦野市等の関係自治体と連携し、市民の目線に立った事業の促進を図るため、国等に対し積極的な要望を行った。 ・要望活動回数 国道246号バイパス建設促進協議会 各2回(国・県)	都市インフラ整備部	道路総務課 国道調整担当

## 令和6年度施政方針掲載事業一覧

### 2 子育て・教育

No.	【施政方針】 魅力あふれる 厚木創造プロ ジェクトなど	【総合計画】 まちづくりの ビジョン	【総合計 画】 基本施策	施政方 針掲載 ページ	施政方針掲載内容	編成 区分	主な親事業名	主な子事業名	令和6年度 当初予算額 (千円)	令和6年度 決算額 (千円)	主な実績内容	令和6年度 部等名	令和6年度 担当課
5	2 子育て・ 教育	2 輝き	2	5	子育て支援を充実するため、新たに、母子保健と児童福祉の各部門が一体となったこども家庭センターを設置し、妊娠から子育て期までの切れ目のない支援を進めるとともに、児童虐待の防止や、ヤングケアラーの早期発見及び支援に取り組む。	総合	母子保健衛生事業費	母子支援事業費	50,495	41,679	妊娠から子育て期までの切れ目のない支援を行うため、個別面談を柱に、妊産婦・乳幼児等の状況を継続的かつ包括的に把握した。 ・母子健康手帳交付時面談 1,252件 ・妊娠8か月アンケート発送件数 1,119件(回答件数788件) ・産婦・新生児訪問 1,808件(産婦897件、新生児911件)	健康こどもみらい部	こども家庭センター
6			4			総合	児童虐待・DV対策事業費	児童虐待対策事業費	67,032	61,355	・代表者会議 2回 ・実務者会議 8回 ・個別ケース検討会議 331回 ・児童虐待相談受理件数 409件 ・特定妊婦相談受理件数 74件	健康こどもみらい部	こども家庭センター
7	2 子育て・ 教育	2 輝き	2	5	妊娠からの支援については、新たに低所得世帯の妊婦に対し、初回の産科受診料を補助し、経済的負担を軽減するとともに、妊婦の状況を継続的に把握し、必要な支援につなげる。	総合	母子保健衛生事業費	母子保健衛生事業費	182,243	178,474	住民税非課税世帯の対象者等に対し、1万円を上限として低所得の妊婦に対する初回産科受診料助成金を交付した。 ・令和6年度交付件数 13件	健康こどもみらい部	こども家庭センター
8	2 子育て・ 教育	2 輝き	2	5	産後ケア事業として利用可能な医療機関の拡大を図るとともに、新たに居宅訪問型を導入し、更なる支援の拡充に取り組む。	総合	母子保健衛生事業費	母子支援事業費	50,495	41,679	産後ケア事業について、デイサービス(通所)型、ショートステイ(宿泊)型に加え、新たにアウトリーチ(訪問)型を導入し、産後間もない母親に対して心身のケア等を行った。 ・デイサービス(通所)型 199件 ・ショートステイ(宿泊)型 166件 ・アウトリーチ(訪問)型 39件	健康こどもみらい部	こども家庭センター
9	2 子育て・ 教育	2 輝き	2	5	5歳児健康調査のフォローアップ事業として、巡回相談を実施するとともに、関係機関との連携をより一層強化することにより、支援体制を充実する。	総合	療育支援事業費	地域支援事業費	13,733	18,929	5歳児健康調査フォローアップ事業として巡回相談を実施し、支援方針の共有を行った。 ・幼稚園 13件 ・保育所 20件	健康こどもみらい部	こども家庭センター
10	2 子育て・ 教育	2 輝き	1	5	医療的ケアが必要ななどの理由で、「児童発達支援センターひよこ園」の通園バスに乗ることが難しい児童を、個別に送迎する通園支援を新たに開始し、障がい児やその家族に対する福祉サービスを充実する。	総合	児童発達支援事業費	児童発達支援事業費	72,471	68,243	医療的ケアが必要などの理由で、「児童発達支援センターひよこ園」の通園バスに乗車困難な児童に対し、協定事業者のタクシーでの個別送迎に係る費用を負担した。 ・利用人数 3人 ・乗車回数 97回	健康こどもみらい部	こども家庭センター
11	2 子育て・ 教育	2 輝き	2	5	保育・幼児教育の提供体制の充実については、幼稚園教諭を確保するため、私立幼稚園に対し、雇用に係る費用の一部を新たに補助し、安定した幼児教育の体制づくりを支援する。	総合	幼稚園教諭確保助成事業費	幼稚園教諭等雇用サポート事業費	12,750	12,879	市内幼稚園及び認定こども園(連携施設含む)19園中18園に対し、教育・保育の担い手である新たな人材の雇用及び定着に要する費用を補助した。	健康こどもみらい部	こども育成課
12	2 子育て・ 教育	2 輝き	2	5	保育士を安定的に確保するため、保育士等就労応援給付金を大幅に拡充し、県内トップレベルの処遇改善水準に引き上げるとともに、保育士用の宿舎を借り上げる費用の一部を新たに補助することにより、更なる保育体制の充実に取り組む。	総合	保育内容充実事業費	保育士等就労応援給付金	132,320	129,270	市内民間保育所等に勤務する保育士等に対し、年額最大50万円の給付金を支給した。 ・交付人数 618人	健康こどもみらい部	保育課
13						総合	保育内容充実事業費	民間保育所運営費補助金	657,330	627,776	民間保育所における保育事業の振興と経営基盤安定を図るため、管理運営費に要する経費を補助した。 ・交付件数 32件	健康こどもみらい部	保育課
14	2 子育て・ 教育	2 輝き	2	6	小学校に入学予定の子どもたちが、学校生活に円滑になじめるよう、幼稚園、保育所及び小学校の関係者が連携し、組織的に支える新たな体制づくりを進める。	その他	幼保小連携推進事業費	幼保小連携推進事業費	215	47	幼稚園、保育所及び小学校の関係者で構成する研究会を設置した。	健康こどもみらい部	こども育成課

15	2 子育て・教育	2 輝き	2	6	青少年の健全育成に向けた取組については、放課後児童クラブの待機児童を解消するため、場所と人の確保に取り組み、量と質の両面から受入体制を整備する。	総合	放課後児童対策事業費	放課後児童クラブ運営事業費	428,751	403,951	①市立放課後児童クラブ(23小学校区)の運営により、保護者の就労や疾病等で放課後に適切な保育が受けられない児童に対して適切な遊びと生活の場を提供し、児童の健全育成を図った。 ②待機児童を解消するために、待機児童が多いクラブについて、教室の改修を行うなどスペースを拡充し、受入人数を増やした。 ・定員数 1,614人 ・入所児童数 1,080人 (令和7年3月現在)	健康こどもみらい部	こども育成課
16	2 子育て・教育	3 成長	1	6	小学校・中学校の給食費については、未来を担う子どもたちの食の環境を社会全体で支え、保護者の負担を軽減するため、無償化を実施する。	経常	学校給食無償化対応操出金	学校給食事業特別会計操出金	663,699	667,177	市立小・中学校の学校給食用食材費(無償化対象児童分等)を無償化した。	教育部	学校給食課
17						経常	学校給食無償化対応操出金	学校給食事業特別会計操出金(就学援助分)	127,371	111,152	市立小・中学校の学校給食用食材費(就学援助認定児童等分)を無償化した。	教育部	学校給食課
18						経常	学校給食無償化対応操出金	学校給食事業特別会計操出金(地場農産物分)	8,888	8,888	地場農畜産物を学校給食に取り入れることにより、地域の食や食文化への理解を深める機会を提供した。 ・バクバクあつぎ産デー 月5回程度実施	教育部	学校給食課
19						その他	小中学校学校給食費相当額助成事業費	小中学校学校給食費相当額助成事業費	42,692	22,936	対象と思われる保護者に申請の案内を行い、申請者に対し学校給食費相当額給付金を支給した。 ・支給者数 484人	教育部	学校給食課
20	2 子育て・教育	3 成長	1	6	小学校・中学校の適正規模・適正配置については、子どもたちが将来にわたってより良い教育環境で学ぶことができることに加え、地域づくりの観点も踏まえ取り組む。 特に、昨年、意見交換会を開催した荻野地区及び小鮎地区については、保護者や地域にお住いの皆様の考えを丁寧にお伺いしながら、具体的な取組内容の検討を進める。	総合	小中学校適正規模等推進事業費	小中学校通学区域再編成委員会運営費	1,637	162	「市立小・中学校の適正規模・適正配置に関する基本方針」に基づく今後の取組の方向性について、小中学校通学区域再編成委員会で審議を行った。	教育部	教育総務課
21	2 子育て・教育	3 成長	1	6	学校環境を充実させるため、新たに市立小・中学校の体育館へ冷暖房設備を整備する。	総合	冷暖房設備設置事業費	小・中学校体育館冷暖房設置事業費	23,716	16,517	①市立小・中学校の体育館に冷暖房設備を設置した。 ・小学校 2校 ・中学校 8校 ②市立小・中学校の体育館に移動式エアコンを設置した ・小学校 1校 ・中学校 3校 ③依知中学校体育館冷暖房設備設計委託を実施した。	教育部	学校施設課
22	2 子育て・教育	3 成長	1	6	校舎の外壁・屋上改修や特別教室への冷暖房設備設置のほか、北小学校南棟校舎及び南毛利中学校体育館の建て替え整備に係る設計等について計画的に進める。	総合	冷暖房設備設置事業費	小・中学校特別教室冷暖房設置事業	46,285	45,614	市立小・中学校の特別教室に冷暖房設備を設置した。 ・小学校 4校 ・中学校 5校	教育部	学校施設課
23						総合	小中学校学校施設最適化推進事業	小中学校学校施設最適化推進事業	14,721	14,638	南毛利中学校施設建て替え整備基本計画策定支援業務委託を実施した。	教育部	学校施設課
24						総合	校舎等整備事業(小学校)	北小学校施設整備事業	102,184	58,212	北小学校施設建て替え整備基本設計委託を実施した。	教育部	学校施設課
25						総合	小・中学校校舎・体育館改修事業(長寿命化)	小・中学校校舎・体育館改修事業(長寿命化)	280,530	467,429	市立小・中学校施設の予防保全のため、改修工事及び設計委託を実施した。 【工事】 ・長寿命化機能回復工事(戸田小学校及び睦合東中学校) ・受変電設備改修工事(愛甲小学校、玉川小学校及び戸室小学校) 【委託】 ・長寿命化機能回復改修設計委託(妻田小学校及び依知中学校) ・長寿命化機能向上改修設計委託(北小学校) ・受変電設備改修設計委託(玉川中学校)	教育部	学校施設課

26	2 子育て・教育	3 成長	1	6	インクルーシブ教育を充実するため、障がいのある子どもへの支援だけでなく、外国につながる子どもへの言葉の支援及び学校生活や家庭において、悩みを抱える子どもとその保護者への支援を充実する。	総合	特別支援教育推進事業費	インクルーシブ教育推進事業費	360	360	モデル校へリソースルーム支援員を配置した。 ・毛利台小学校 33回 ・戸室小学校 40回 ・玉川中学校 47回	教育部	教育指導課
27						総合	外国籍児童・生徒等支援事業費	外国籍児童・生徒等支援事業費	22,025	21,724	①日本語指導協力者を派遣した。 ・対象校 33校(小学校21校、中学校12校) ・派遣人数 延べ287人 ・対象言語 13言語 ②日本語指導教室支援員を派遣した。 ・対象校 6校(小学校5校、中学校1校) ・派遣人数 延べ16人 ・日本語指導教室開室回数 122回	教育部	教育指導課
28	2 子育て・教育	3 成長	1	7	不登校児童・生徒に対しては、自分に合ったペースで学習や生活ができる校内の居場所として、「校内教育支援センター フリールーム」を設置するとともに、中学校モデル校に、非常勤講師を配置し、社会的自立に向けた個別支援を進める。	総合	登校支援推進事業	登校支援推進事業	12,487	12,128	①不登校対策推進連絡会議を開催した。 ・開催回数 2回 ②不登校対策推進実践連絡会議を開催した。 ・開催回数 2回 ③課題改善ケース研究会を開催した。 ・参加校数 18校 ④教育相談コーディネーター連絡会議を開催した。 ・開催回数 4回 ⑤児童・生徒支援推進アドバイザーを派遣した。 ・市立小・中学校で実施する事例研究会や研修会への派遣 28回 ・教育委員会で開催する不登校対策に関する会議・研修等への招へい 6回 ⑥学校計画訪問を実施した。 ・実施回数 344回 ⑦「校内教育支援センター フリールーム」モデル校 2校	教育部	青少年教育相談センター
29	2 子育て・教育	3 成長	1	7	青少年教育相談センターに設置している教育支援教室において、不登校児童・生徒に対する小集団による活動や生活・学習指導の実施、体験活動プログラムやICTを活用した支援を通して、社会的自立につながる機会の充実に取り組む。	総合	教育支援教室運営事業	教育支援教室運営事業	15,174	15,608	①なかま教室を開設した。 ・開設日数 204日 ②なかまルームを開設した。 ・開設日数 203日	教育部	青少年教育相談センター
30	2 子育て・教育	3 成長	1	7	子どもたちの健全な発達を促進するため、モデル校において、アプリを活用した睡眠・朝食状況調査の結果を基に、睡眠の観点を加えた「睡眠教育」を新たに導入することにより、子どもの基本的な生活習慣の育成や学校生活の充実に取り組む。	経常	教育活動推進事業費	睡眠教育推進事業費	701	700	アンケートやアプリを活用した睡眠・朝食状況調査をモデル校で実施した。 ・モデル校 妻田小学校及び依知中学校	教育部	教育指導課
31	2 子育て・教育	3 成長	2	7	厚木北公民館については、様々な学習ニーズに対応し、地域のコミュニティ活動を支える社会教育の拠点となるよう新築工事を進め、令和6年度の完成を目指す。	総合	公民館整備事業費	厚木北公民館整備事業費	735,879	1,148,629	厚木北公民館の建設工事が令和6年度に完了し、令和7年4月に供用を開始した。	市民交流部	市民協働推進課

# 令和6年度施政方針掲載事業一覧

## 3 福祉

No.	【施政方針】 魅力あふれる 厚木創造プロ ジェクトなど	【総合計画】 まちづくりの ビジョン	【総合計 画】 基本施策	施政方 針掲載 ページ	施政方針掲載内容	編成 区分	主な親事業名	主な子事業名	令和6年度 当初予算額 (千円)	令和6年度 決算額 (千円)	主な実績内容	令和6年度 部等名	令和6年度 担当課
32	3 福祉	2 輝き	1	7	高齢者の外出を支援するため、高齢者バス割引乗車券「かなちゃん手形」の1年券の助成額を拡大するとともに、高齢者タクシー利用券を交付し、更なる社会参加や生きがいづくりを支援する。	総合	高齢者外出支援事業費	高齢者外出支援事業費	119,365	182,863	①神奈川中央交通㈱が販売する高齢者バス割引乗車券の購入助成を行った。 ・助成件数 11,040件(1年券10,845件、半年券195件) ②高齢者タクシー助成券を交付した。 ・交付件数 6,894件	市民福祉部	福祉総合支援課
33	3 福祉	2 輝き	1	8	リニューアルしたふれあいプラザや市内の温泉施設、映画館等の利用料を補助するシルバーチケットの申請書を全対象者に郵送し、利便性向上に取り組む。	総合	エイジレス・ライフ応援事業費	老人保養施設等利用助成金	20,324	30,235	市内保養施設の利用助成を行った。 ・交付者数 13,614人 ・助成件数 34,894件(入浴12,216件、日帰りバス2,064件、宿泊85件、文化会館575件、アミュー映画鑑賞1,664件、トレーニング4,462件、プール6,466件、温浴7,362件)	市民福祉部	福祉総合支援課
34	3 福祉	4 発展	1	8	地域に密着したコミュニティ交通を推進するため、新たに検討が必要な地域において、アンケート調査やヒアリングを実施するとともに、荻野地区に加え、新たに、森の里地区での運行を支援する。	総合	コミュニティ交通推進事業費	コミュニティ交通運行事業費	14,056	11,187	地域特性に応じたコミュニティ交通の導入を図るため、まつかけ台・みはる野及び高尾地域において、コミュニティ交通の継続運行を実施した。	都市みらい部	都市計画課
35						総合	コミュニティ交通推進事業費	コミュニティ交通運行管理事業補助金	4,750	4,670	地域が主体となりコミュニティ交通を育成し、継続して運行させるため、コミュニティ交通「ココモ」及び「森の里ぐらっと」の運行管理を行う団体に対して補助金を交付した。	都市みらい部	都市計画課
36						総合	コミュニティ交通推進事業費	コミュニティ交通導入検討事業費	1,977	18	令和5年度に実施したアンケート調査において、コミュニティ交通の関心が高かった、宮の里及び上依知地区において、移動問題に対する理解の醸成及び課題解決に向けた体制構築を図ることを目的に、「公共交通及びコミュニティ交通に関する勉強会」を実施した。	都市みらい部	都市計画課
37	3 福祉	2 輝き	3	8	認知症バリアフリーを推進するため、認知症地域支援コーディネーターを配置し、地域における支援体制の構築など、認知症共生社会に向けた地域づくりを進める。	総合	包括的支援事業費	認知症総合支援事業費	10,639	9,021	厚木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(第9期)に伴い、認知症地域支援コーディネーターを増員した。 ・増員数 1人(計2人)	市民福祉部	地域包括ケア推進課
38	3 福祉	2 輝き	1	8	複雑化・複合化した支援ニーズへの対応については、複数の支援機関の協働による包括的な相談体制を強化するとともに、新たに、制度のはざまにある方の社会参加の支援や共助の取組を活性化させる地域づくりに取り組む。	総合	重層的支援体制推進事業費	多機関協働による相談支援強化事業費	8,351	4,038	多機関協働による相談支援強化事業を実施し、市内支援機関等からの複雑なケースの相談を受けた。 ・新規受付相談 23件 ・新規及び継続相談に付随する個別相談、アウトリーチ 580件	市民福祉部	福祉総合支援課
39	3 福祉	2 輝き	1	8	高齢者の安心した生活の実現については、今後、介護需要の一層の増加が見込まれることから、新たに、職場環境の整備等の費用の一部を補助し、介護職等の人材確保を進める。	総合	介護職人材確保支援事業費	介護職員キャリアアップ等支援事業補助金	41,300	16,231	①介護サービス事業所、障害福祉サービス事業所等が、求人情報紙等への掲載に要した経費及び介護従事者のキャリアアップのために負担した研修等の経費の一部を助成した。 ・助成件数 554件 ②介護サービス事業所が、職場環境の整備や福利厚生など、雇用をつなぎ止めるために実施する施策について、経費の一部を助成した。 ・対象者数 287人 ・助成件数 13件 ③介護の仕事に必要な資格取得のための研修を修了した方に、受講料の一部を助成した。 ・助成件数 105件	市民福祉部	介護福祉課
40	3 福祉	2 輝き	1	8	補聴器購入の助成額を拡大することで、生活利便性を高め、在宅での自立した生活を支援する。	総合	在宅福祉推進事業費(在宅サービス事業費)	日常生活用具給付等事業費	16,585	13,241	①令和6年度から、補聴器購入の助成額を1万円から2万円へ拡大した。 ・助成件数 237件 ②寝具乾燥消毒事業を実施した。 ・対象者数 287人 ③紙おむつ等給付事業を実施した。 ・利用者数 延べ2,156人 ④家具転倒防止対策事業を実施した。 ・対象者数 34人	市民福祉部	福祉総合支援課
41	3 福祉	4 発展	5	8	障がい者がいきいきと活躍できる社会を実現するため、関係団体と連携し、着実に推進するとともに、市内中小企業が障がい者を雇用した際の奨励金を拡充し、障がい者の雇用促進と就労機会の拡大を進める。	総合	就労対策事業費	障害者雇用奨励金交付金	8,175	7,323	市内中小企業における、障がい者の雇用促進と就労機会の拡大につなげるための経費に対する交付金の補助額を6万円から10万円に拡充した。 ・交付件数 38件	産業文化スポーツ部	産業振興課

42	3 福祉	2 輝き	3	8	健康増進を充実するため、新たに帯状疱疹予防接種の費用を助成するとともに、季節性インフルエンザ予防接種の費用助成を18歳まで拡大することで、疾病の発生及びまん延防止と経済的負担の軽減に取り組む。	総合	予防接種事業費	成人保健予防接種事業費	236,235	383,414	50歳以上の方を対象に任意の帯状疱疹予防接種費用の一部助成を行った。 ・接種件数 5,059件	健康こどもみらい部	健康医療課
43						総合	予防接種事業費	母子保健予防接種事業費	485,212	594,266	インフルエンザ予防接種を希望する生後6か月から高校3年生相当までのこどもに対して、接種費用の一部を助成した。 ・令和6年度接種件数 14,517件	健康こどもみらい部	こども家庭センター
44	3 福祉	2 輝き	3	9	20歳及び30歳を対象とした歯科健診を新たに実施することで、生涯を通じた歯科健診の機会を確保し、健康保持・増進に取り組む。	総合	健康増進事業費	成人歯科健康診査事業費	46,114	38,057	健康増進法改正に伴い、従来の対象であった40歳以上に加え、20歳及び30歳を新たに対象とし、20歳、30歳及び40歳以上の方を対象に成人歯科健康診査を実施した。 ・受診者数 5,835人	健康こどもみらい部	健康医療課



## 令和6年度施政方針掲載事業一覧

### 4 中心市街地

No.	【施政方針】 魅力あふれる 厚木創造プロ ジェクトなど	【総合計画】 まちづくりの ビジョン	【総合計 画】 基本施策	施政方 針掲載 ページ	施政方針掲載内容	編成 区分	主な親事業名	主な子事業名	令和6年度 当初予算額 (千円)	令和6年度 決算額 (千円)	主な実績内容	令和6年度 部等名	令和6年度 担当課
45	4 中心市 街地	4 発展	2	9	本厚木駅北口周辺については、市民の誇りとなる玄関口に生まれ変わるよう、一体的かつ機能的なデザインにより、全国から憧れを抱かれる街並みの構築に向け、再開発準備組合とともに事業化に向けた取組を進める。	総合	本厚木駅北口周辺整備事業費	本厚木駅北口周辺整備事業費	45,583	38,863	本厚木駅北口周辺の多様な都市機能の集積や交通結節機能の充実を図るため、事業検討を進めるとともに、市街地再開発準備組合に対して技術的援助を行った。	都市みらい部	市街地整備課
46						総合	本厚木駅北口周辺整備事業費	本厚木駅北口地区市街地再開発組合設立促進事業補助金	262	216	当該補助金により準備組合の活動を支援し、関係権利者の意識の醸成や合意形成を図った。	都市みらい部	市街地整備課
47	4 中心市 街地	4 発展	2	9	中町第2－2地区については、本厚木駅北口の生まれ変わりに先駆けて、図書館、(仮称)未来館、市庁舎等で構成する複合施設の整備に向け、本体建設工事に着手する。	総合	中町第2－2地区周辺整備事業費	中町第2－2地区周辺整備事業費	601,373	793,155	複合施設建設予定地内の既存インフラの切回しに関する事業者への補償等を行い、本体建設工事着手に向けた建設予定地及びその周辺の環境整備等を進めた。	都市みらい部	市街地整備課
48						総合	中町第2－2地区周辺整備事業費	複合施設建設事業費(継続費)	4,178,652	1,449,954	①厚木市複合施設整備事業設計施工一括型業務における第Ⅰ期業務(実施設計)を進め、第Ⅲ期業務として本体建設工事に着手した。 ②厚木市複合施設新築工事監理等業務委託として設計支援及び工事監理を委託し事業を進めた。	都市みらい部	市街地整備課
49		3 成長	2			総合	(仮称)未来館整備事業費	(仮称)未来館整備事業費(継続費)	159,928	77,245	厚木市(仮称)未来館内装・展示設計・製作等業務委託(契約期間:令和5年11月1日～令和9年12月15日)において、プラネタリウム兼多目的ホール(あつめきドーム)の外殻部分や内装、展示装置等の実施設計及び施設の事業・運営計画の作成等を実施した。	市民交流部	中央図書館
50	4 中心市 街地	5 潤い	4	9	厚木中央公園については、都市環境の向上とともに、にぎわいの創出を図るため、引き続き、緑を大切にし、調和を図りながら、市民の皆様の憩いとやすらぎの場として整備する。	総合	公園緑地整備事業費	公園緑地整備事業費	713,461	582,461	厚木中央公園リニューアルとして厚木中央公園改修整備工事を実施した。 ・南西エントランス整備 ・西側広場に芝生広場、ミスト噴水、植栽帯及びロングベンチの整備 ・日除けのパーゴラ、防災用パーゴラ、ソーラー照明等の整備 ・遊具ゾーンにミスト遊具の設置、砂場のリニューアル、ゴムチップ舗装等の整備	都市みらい部	公園緑地課
51	4 中心市 街地	6 共創	2	9	本庁舎跡地の利活用については、本庁舎跡地周辺全体のにぎわいや価値の向上に資するよう、周辺施設との一体的な活用を含めた検討を行い、基本方針を策定する。	総合	公共施設最適化推進事業費	本庁舎敷地跡地利用推進事業費	9,996	7,900	①本庁舎敷地跡地等検討活用委員会において、本庁舎敷地跡地等活用に関する提言書を提出した。 ②自治会連絡協議会への説明を2回実施した。 ③子育て世代の方を対象に、意見交換会を実施した。 ・参加者数 11人 ④オープンハウスを6回実施した。 ・参加者数 延べ2,769人 ⑤厚木市インターンシップ等合同説明会参加者を対象に、意見交換会を実施した。 ・参加者数 24人 ⑥厚木市に在住の満18歳以上の男女4,000人を対象に、アンケート調査を実施した。 ・回答者数 1,242人 ⑦厚木市に在住・在学・在勤の方を対象に、意見交換会を3回実施した。 ・参加者数 延べ8人 ⑧バブリックコメントを実施した。 ・回答者数 90人 ⑨本庁舎敷地跡地等活用基本方針を策定した。	企画部	行政経営課

令和6年度施政方針掲載事業一覧

5 農業

No.	【施政方針】 魅力あふれる 厚木創造プロ ジェクトなど	【総合計画】 まちづくりの ビジョン	【総合計 画】 基本施策	施政方 針掲載 ページ	施政方針掲載内容	編成 区分	主な親事業名	主な子事業名	令和6年度 当初予算額 (千円)	令和6年度 決算額 (千円)	主な実績内容	令和6年度 部等名	令和6年度 担当課
52	5 農業	4 発展	8	10	農業従事者を確保・育成するため、研修者として農業で自立を目指す方を受け入れる認定農業者を支援する制度を創設し、担い手の確保及び育成に取り組む。	総合	農業担い手育成対策事業費	農業研修者受入農家等支援事業費	900	470	新たに農業で自立を目指す後継者や新規就農者を、研修者として受け入れる市内の認定農業者等農家に対して月額10,000円を支給した。 【受入農家実績】 ・令和6年4月～令和7年3月 1人 120,000円 ・令和6年4月～令和7年2月 1人 110,000円 ・令和6年4月～令和6年9月 1人 60,000円 ・令和6年10月～令和7年3月 3人 180,000円 ・合計 6人 470,000円	環境農政部	農業政策課
53	5 農業	4 発展	8	10	地場農畜産物の地産地消を推進するため、厚木市農業協同組合が整備する営農経済センターの建設費を補助するほか、市民の皆様の台所である市民朝市の開設50周年記念事業を実施する。	総合	地産地消推進事業	市民朝市開催事業費	2,000	3,103	厚木市民朝市を開催した。 ・開催回数 50回（通常朝市41回、特別朝市5回、50周年記念フェア4回） ・来場者数 延べ25,300人	環境農政部	農業政策課
54						その他	大型農産物直売所整備事業補助金	大型農産物直売所整備事業補助金	150,000	150,000	厚木市農業協同組合が三田に建設した営農経済センターの建設費の一部を補助した。	環境農政部	農業政策課

## 令和6年度施政方針掲載事業一覧

### 6 スポーツ・文化芸術・歴史

No.	【施政方針】 魅力あふれる 厚木創造プロ ジェクトなど	【総合計画】 まちづくりの ビジョン	【総合計 画】 基本施策	施政方 針掲載 ページ	施政方針掲載内容	編成 区分	主な親事業名	主な子事業名	令和6年度 当初予算額 (千円)	令和6年度 決算額 (千円)	主な実績内容	令和6年度 部等名	令和6年度 担当課
55	6 スポーツ・文化芸術・歴史	3 成長	4	10	スポーツの聖地に向けた取組については、各種競技の全国大会や合宿の誘致を強化するため、スポーツ合宿誘致事業補助金を創設し、トップアスリートのプレーを観て楽しみ、身近に感じ、感動していただける環境づくりを進めるとともに、交流人口の拡大によるまちの活性化に向け取り組む。	総合	スポーツ合宿誘致事業補助金	スポーツ合宿誘致事業補助金	1,500	2,240	スポーツ合宿等を誘致し、本市スポーツの振興、交流人口の拡大及び地域経済の活性化を図った。	産業文化スポーツ部	スポーツ魅力創造課
56	6 スポーツ・文化芸術・歴史	3 成長	4	10	市民の皆様が快適にプレーでき、活動拠点となる「するスポーツ施設」及びトップアスリートのプレーを観戦できる「みるスポーツ施設」の整備方針を示す基本構想・基本計画の策定を進め、スポーツの聖地づくりに取り組む。	総合	スポーツの聖地検討事業費	スポーツの聖地計画策定事業費	9,240	6,987	スポーツ施設の現況や課題、整備の基本方針などを整理し、スポーツの聖地づくり基本構想を策定した。	産業文化スポーツ部	スポーツ魅力創造課
57	6 スポーツ・文化芸術・歴史	3 成長	3	10	文化芸術の聖地に向けた取組については、商業施設などにおいて、発表や鑑賞、体験ができる場を創出し、広く市民の皆様が気軽に文化芸術に触れる機会を提供する。	総合	文化芸術振興事業費	文化芸術発信強化事業費	7,800	6,534	活動を発表する場の提供や多くの市民へのPRにより、文化芸術の発信強化を図った。 ・事業数 12事業 ・来場者数 延べ1,924人	産業文化スポーツ部	文化魅力創造課
58	6 スポーツ・文化芸術・歴史	3 成長	3	11	文化芸術に関する国際大会及び全国大会への出場に対する奨励金を創設し、市内で文化芸術活動を行っている個人や団体を支援する。	総合	文化芸術振興事業費	全国大会等出場奨励事業費	100	20	文化芸術分野で全国大会に出場した方に奨励金を交付した。 ・対象者数 4人	産業文化スポーツ部	文化魅力創造課
59	6 スポーツ・文化芸術・歴史	3 成長	3	11	文化芸術の拠点となる施設については、令和7年1月の文化会館リニューアルオープンに向け、天井の補強など安全性の向上を図るとともに、難聴者支援システムの設置や点字ブロックの増設などにより、バリアフリーに配慮した改修工事を進める。	総合	文化会館リニューアル事業費	文化会館リニューアル事業費	4,465,418	4,450,891	PFI(RO)方式による改修工事を継続するとともに、設計・建設モニタリング業務を実施し、令和7年1月に文化会館をリニューアルオープンした。	産業文化スポーツ部	文化魅力創造課
60	6 スポーツ・文化芸術・歴史	3 成長	3	11	文化振興財団と連携して、市民の自主的で独創的な文化活動を促進するとともに、文化会館の新たなスタートにふさわしいコンサートをオープニング事業として実施するなど、市民の皆様が文化芸術の鑑賞の機会を提供する。	その他	文化行政推進事業費	文化推進事業補助金	20,000	20,000	文化振興財団に補助金を交付し、令和7年1月に実施したリニューアルオープン記念事業を始め、市民文化の振興及び鑑賞機会の提供に関する事業等を推進した。	産業文化スポーツ部	文化魅力創造課
61	6 スポーツ・文化芸術・歴史	3 成長	3	11	歴史の聖地に向けた取組については、あつぎ郷土博物館を拠点に「郷土あつぎ」の歴史や文化を掘り起こし、更に興味を持っていただけるよう、指定重要文化財を含む縄文時代の土偶等を一堂に集める特別展などの展示や講座、ワークショップを開催する。	総合	あつぎ郷土博物館活動推進事業費	あつぎ郷土博物館活動推進事業費	2,686	2,621	①基本展示室内の融合展示スペースにおいて、あつぎ郷土博物館が所蔵している浮世絵資料を、テーマを設け1年間を通して展示した。 ②カプセルトイの作製や各種ワークショップを開催した。	産業文化スポーツ部	文化魅力創造課
62						総合	あつぎ郷土博物館活動推進事業費	あつぎ郷土博物館特別展示事業費	14,073	12,331	①特別展示として「ドグウ集まれ！」を実施した。 ・開催期間 10月12日～12月8日 ・来場者数 7,808人 ②企画展示として「夢虫になる夏が来る！」を実施した。 ・開催期間 7月20日～9月16日 ・来場者数 5,331人 ③企画展示として「あかりの道具－火と光、人の文化史－」を実施した。 ・開催期間 1月18日～3月2日 ・来場者数 4,044人	産業文化スポーツ部	文化魅力創造課
63	6 スポーツ・文化芸術・歴史	3 成長	3	11	相模人形芝居や相模里神楽などの郷土芸能を後世に継承し、厚木が誇る郷土芸能のすばらしさを市民の皆様にご認識していただくため、郷土芸能保存団体との協働により郷土芸能まつりや郷土芸能普及公演を実施する。	総合	郷土芸能事業費	郷土芸能事業費	3,067	3,379	①第22回郷土芸能まつりを実施した。 ・鑑賞者数 延べ311人 ②郷土芸能普及公演を実施した。 ・鑑賞者数 延べ2,541人 ③郷土芸能出前体験教室を実施した。 ・参加者数 延べ430人 ④郷土芸能学校事業を実施した。 ・参加者数 延べ29人	産業文化スポーツ部	文化魅力創造課

## 令和6年度施政方針掲載事業一覧

### 7 財政力

No.	【施政方針】 魅力あふれる 厚木創造プロ ジェクトなど	【総合計画】 まちづくりの ビジョン	【総合計 画】 基本施策	施政方 針掲載 ページ	施政方針掲載内容	編成 区分	主な親事業名	主な子事業名	令和6年度 当初予算額 (千円)	令和6年度 決算額 (千円)	主な実績内容	令和6年度 部等名	令和6年度 担当課
64	7 財政力	4 発展	1	11	インターチェンジ周辺のインフラ整備については、インターチェンジへの円滑な移動を確保するため、本厚木下津古久線や厚木環状3号線などの道路整備を推進する。	総合	街路整備事業費	厚木環状3号線街路整備事業費	603,100	577,694	7件の整備工事、6件の早期整備工事、4件の測量・設計などの委託、1件の埋蔵文化財発掘調査を実施し、進捗を図った。(緑越明許工事含む)	都市インフラ整備部	交通混雑対策課
65						総合	街路整備事業費	本厚木下津古久線街路整備事業費	379,000	123,016	①5件の整備工事を実施した。 ②1件の委託を実施した。	都市インフラ整備部	交通混雑対策課
66	7 財政力	4 発展	1	12	厚木秦野道路の完成を見据え、厚木秦野道路への主要アクセス道路について、引き続き「あつぎの道づくり計画」に基づき事業を推進する。	総合	街路整備事業費	厚木環状2号線街路整備事業費	6,000	4,688	1件の概略設計委託を実施した。	都市インフラ整備部	交通混雑対策課
67						総合	街路整備事業費	上今泉岡津古久線街路整備事業費	6,000	5,418	1件の測量委託を実施した。	都市インフラ整備部	交通混雑対策課
68	7 財政力	4 発展	3	12	土地区画整理事業については、着実な事業の推進により、優良企業の立地に取り組むとともに、山際地区及び山際北部地区の事業化に向け地権者組織を支援する。	総合	森の里東土地区画整理推進事業費	森の里東土地区画整理推進事業費	2,400	2,260	森の里東土地区画整理推進事業による自然環境への影響を最小限に抑えるため、調査及び保全対策を検討・実施している厚木市西部地域自然環境検討委員会の運営・支援及びその成果を取りまとめるための委託発注を行った。	都市みらい部	区画整理課
69						総合	酒井土地区画整理推進事業費	酒井土地区画整理事業補助金	20,000	20,000	計画的かつ充実した都市基盤の整備に向けて、組合施行による土地区画整理事業の施行を促進するため、組合に対して事業費の一部に充てるための補助金を交付した。	都市みらい部	区画整理課
70						総合	土地区画整理推進事業費	山際土地区画整理推進事業費	3,557	3,144	事業に必要な基礎情報となる最新の権利状況を的確に把握することを目的として、施行予定地区内の権利調査を実施した。	都市みらい部	区画整理課
71						総合	土地区画整理推進事業費	山際北部土地区画整理推進事業費	15,540	17,256	準備委員会の運営及び業務代行予定者募集に係る取組に対し、支援を行うとともに、公園事業分離に伴う基本設計の修正を実施した。	都市みらい部	区画整理課
72	7 財政力	4 発展	3	12	新たに、長谷地区を始めとした更なる産業系用地の創出に向けた取組を推進する。	総合	土地区画整理推進事業費	長谷南部土地区画整理推進事業費	13,010	12,100	当地区の実態や将来に向けた課題整理を行い、今後の目標や方針を設定するまちづくりの基本構想の案を作成した。	都市みらい部	区画整理課
73						その他	市街地整備状況調査事業費	市街地整備状況調査事業費	10,780	10,780	第8回線引き見直しの手続に必要な関係機関との協議資料等を作成し、都市計画の変更を完了させた。	都市みらい部	都市計画課

## 令和6年度施政方針掲載事業一覧

### 8 行政運営

No.	【施政方針】 魅力あふれる 厚木創造プロ ジェクトなど	【総合計画】 まちづくりの ビジョン	【総合計 画】 基本施策	施政方 針掲載 ページ	施政方針掲載内容	編成 区分	主な親事業名	主な子事業名	令和6年度 当初予算額 (千円)	令和6年度 決算額 (千円)	主な実績内容	令和6年度 部等名	令和6年度 担当課
74	8 行政運 営	6 共創	2	12	市民の皆様がデジタル化の恩恵を等しく享受できる社会を実現するため、行政手続のオンライン化や公衆無線LANサービスの拡大など、デジタル技術の活用による利便性向上に取り組む。	総合	公衆無線LAN整備事業費	公衆無線LAN整備事業費	3,000	2,921	公衆無線LAN(Wi-Fi)を増設した。 ・設置箇所数 2か所	企画部	DX推進課
75						その他	電子自治体整備事業費	電子申請システム運営事業費	1,507	1,359	利用手続の拡充を行った。 ・手続数 126手続 ※アンケート、問合せフォーム等を除く	企画部	DX推進課
76	8 行政運 営	6 共創	2	12	行政手続の利便性を向上するため、デジタル技術を活用し、転入、転出、出生、死亡などの各種手続をワンストップで受け付ける総合窓口の整備を進め、市民の皆様の更なる負担軽減、待ち時間の短縮などに取り組む。	総合	総合窓口整備事業費	総合窓口整備事業費	8,247	8,247	①市民課及び国保年金課において、デジタル技術を活用した書かない窓口を開始した。 ②市民課における証明発行及び住民異動のシステム処理にRPAを導入し、作業速度の向上に取り組んだ。 ③各種手続きのワンストップ実現に向けて、新たに国民健康保険の加入・脱退手続の代理受付を開始した。	市民福祉部	市民課
77	8 行政運 営	6 共創	2	12	マイナンバーカードを利用し、各種証明書を取得するコンビニ交付については、新たに税証明を発行するなど、市役所に来庁しなくても済むよう、利用の拡大に取り組む。	経常	自動交付機・コンビニ交付事務費	自動交付機・コンビニ交付事務費	20,949	15,074	①マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニエンスストアで、住民票の写しなどの証明書を取得できるコンビニ交付サービスを継続し、様々な媒体を通じて周知を行うことで、利用機会の拡大を図った。 ②自動交付機を本庁舎1階に設置することで、証明書を交付する際の待ち時間短縮を図った。	市民福祉部	市民課
78						経常	市民税課税事務費	税制事務費	572	332	コンビニで課税・非課税証明書を交付し、利便性の向上に取り組んだ。 ・交付件数 2,266件	財務部	市民税課
79	8 行政運 営	2 輝き	2	13	公立保育所での一時預かり利用料等の徴収については、キャッシュレス化を導入することにより、保護者等へのサービス向上に取り組む。	総合	保育所キャッシュレス決済導入事業費	保育所キャッシュレス決済導入事業費	1,402	1,170	公立保育所での一時預かり利用料等の徴収について、キャッシュレス決済を導入した。	健康こどもみらい部	保育課
80	8 行政運 営	6 共創	1	13	市民協働を推進するため、自治会の負担軽減や回覧板の電子化による効率化等の支援を行い、本来の目的である地域コミュニティ、地域の絆づくりに注力できるよう、自治会連絡協議会との協働により取り組む。	経常	自治会活動事業費	自治会活動事務経費	3,037	1,060	①無作為抽出した18歳以上の市民3,000人を対象に自治会に関する市民アンケートを実施した。 ②自治会活性化講座を開催した。 ・参加者数 124人 ③自治会向けSNSシステム(電子回覧板)を導入した。	市民交流部	市民協働推進課

# 令和6年度施政方針掲載事業一覧

## 9 道路交通

No.	【施政方針】 魅力あふれる 厚木創造プロ ジェクトなど	【総合計画】 まちづくりの ビジョン	【総合計 画】 基本施策	施政方 針掲載 ページ	施政方針掲載内容	編成 区分	主な親事業名	主な子事業名	令和6年度 当初予算額 (千円)	令和6年度 決算額 (千円)	主な実績内容	令和6年度 部等名	令和6年度 担当課
81	9 道路交 通	4 発展	1	13	交通混雑を解消するため、計画的な道路整備や交差点改良を行うとともに、交通の集中が見られる水引小野線及び周辺道路などにおいて、交通の分散化を図り、スムーズに移動できる道路環境づくりに取り組む。	総合	幹線市道新設改良事業費	水引小野線周辺道路改良事業費	10,000	9,993	6件の測量・設計委託などを実施した。	都市インフラ整備部	交通混雑対策課
82						総合	生活道路整備事業費	生活道路整備事業費	480,000	400,505	生活道路整備の計画的な執行に向け、測量及び施設設計委託等を26件、道路拡幅・舗装・側溝整備等工事を16件実施した。	都市インフラ整備部	道路整備課
83						総合	交差点等改良事業費	交差点等改良事業費	113,000	128,666	交差点等の測量委託2件、設計・検討委託等4件及び愛甲石田駅北口広場の環境整備を2件と妻田乗師バス停周辺の道路整備実施した。(繰越明許含む)	都市インフラ整備部	交通混雑対策課
84	9 道路交 通	4 発展	1	13	大型トラックの交通量増加に伴う路上駐車問題については、駐車場の在り方について調査し、企業活動の環境を整備するとともに、道路交通環境の改善に取り組む。	経常	高規格道路整備促進事務費	駐車場・道路交通環境改善事業費	12,000	9,185	大型トラックなどが多く待機している内陸工業団地周辺、国道246号金田陸橋付近及び県の総合防災センター付近において、現地調査及びアンケート調査を実施すること、現状及び待機スペースの必要規模などを把握した。	都市インフラ整備部	道路総務課国県道調整担当
85	9 道路交 通	4 発展	1	13	誰もが移動しやすいまちづくりについては、引き続き路線バスの定時性・速達性向上の取組を進めるとともに、スーパーマーケットや診療所等の生活利便施設が不足している地域への立地促進を図ることにより、コンパクト・プラス・ネットワーク型の都市づくりを進める。	総合	コンパクト・プラス・ネットワーク推進事業費	公共交通利便性向上事業費	6,300	6,274	路線バスの定時性及び速達性の確保に向け、尼寺原工業団地付近のバス路線の交通混雑の解消及び本厚木駅周辺地区へのアクセス性の向上を図るため、本厚木駅へ向かう路線について、道路交通の整流化検討を行った。	都市みらい部	都市計画課
86						総合	コンパクト・プラス・ネットワーク推進事業費	生活利便施設立地促進事業補助金	53,710	28,400	スーパーマーケットや診療所等の生活利便施設が不足している地域への出店等を行う事業者に対し、施設整備費等を補助した。	都市みらい部	都市計画課
87	9 道路交 通	4 発展	1	13	道路の安全対策については、通学路や学校周辺の道路について教育委員会や警察と連携し、車両から得られるビッグデータを活用して地域の実情にあった安全対策を推進する。	総合	通学路安全対策事業費	通学路安全対策事業費	50,000	49,670	通学路の危険箇所に対し、交差点等カラー舗装、グリーンベルト設置、防護柵設置、車止め設置、路面標示設置等の安全対策を実施した。 ・対策箇所 58か所	都市インフラ整備部	道路維持課
88						総合	橋りょう架替事業費	橋りょう架替事業費	30,000	112,828	玉川小学校の通学路となっている一級河川(玉川)に架かる奨学橋の架替えを実施した。	都市インフラ整備部	道路整備課
89						—	予算事業なし	予算事業なし	—	—	事業課と情報共有を行った。	都市インフラ整備部	道路総務課
90	9 道路交 通	1 安心	3	14	交通安全対策の強化については、自転車の安全利用を促進するため、スクエアドストリート交通安全教室のほか、初めて自転車に乗る子どもや、高校へ自転車で通学しようとする中学生を対象に、新たに、自転車を使った実践的な交通安全教室を実施するなど、安全教育の充実に取り組む。	総合	自転車安全促進事業費	自転車交通安全講習会事業費	2,353	1,880	①スクエアード・ストリート交通安全教室を実施した。 ・実施校 玉川中学校、睦合中学校、睦合東中学校、小鮎中学校、厚木王子高校、厚木北高校 ②キッズバイク教室を実施した。 ・参加者数 27人 ③中学生自転車乗り方講習会を実施した。 ・参加者数 2人	市民交流部	くらし交通安全課



令和6年度施政方針掲載事業一覧

10 災害

No.	【施政方針】 魅力あふれる 厚木創造プロ ジェクトなど	【総合計画】 まちづくりの ビジョン	【総合計 画】 基本施策	施政方 針掲載 ページ	施政方針掲載内容	編成 区分	主な親事業名	主な子事業名	令和6年度 当初予算額 (千円)	令和6年度 決算額 (千円)	主な実績内容	令和6年度 部等名	令和6年度 担当課
91	10 災害	5 潤い	4	14	(仮称)北部地区公園については、平常時には、市民のコミュニティや憩いの場として、災害時には、防災機能を担う拠点として、それぞれの役割を備えた公園の整備に向け取り組む。	総合	(仮称)北部地区公園整備事業費	(仮称)北部地区公園整備事業費	27,608	19,040	①公園区域の具体的な位置や外周道路を決めるための詳細測量を実施した。 ②都市計画決定に向けた資料の作成業務を実施した。	都市みらい部	公園緑地課
92	10 災害	4 発展	1	14	減災対策については、災害リスクの高い区域にお住まいの方に対し、移転費用の一部を補助することで、災害による被害の軽減に取り組む。	総合	コンパクト・プラス・ネットワーク推進事業費	居住誘導区域(がけ地近接等危険住宅)移転事業補助金	14,493	0	災害リスクの高い区域に居住する方に対し、補助制度の周知を行ったが、申請には至らなかった。	都市みらい部	都市計画課
93	10 災害	1 安心	1	14	災害時における医療を充実するため、災害時に医療機関が必要とする電力を確保することができるよう、新たに、医師会及び歯科医師会に対して発電機等を貸与する。	総合	災害時医療対策事業費	災害時医療対策事業費	7,787	5,112	災害時に医療機関が必要とする最低限の電力を確保できるよう、発電機等の貸与を実施した。 ・貸与医療機関数 30施設	企画部	危機管理課
94	10 災害	1 安心	1	14	大規模地震が発生した際の二次的被害の防止については、大規模地震による停電が復旧した際に、電気機器への通電により起こりうる電気火災のリスクを軽減するため、新たに感震ブレーカーの購入に係る費用の一部を補助する。	総合	感震ブレーカー整備事業費	感震ブレーカー整備事業費	3,000	11,012	大規模地震発生時の電気火災リスクを軽減する感震ブレーカーの設置を促進するため、市民や市内団体に対し、有償配布を実施した。 ・配布個数 2,341件	企画部	危機管理課
95	10 災害	1 安心	1	14	災害時の情報収集や通信手段の確保については、被災状況を迅速に把握するため、新たに、災害に関するSNSの投稿や気象データなどから、AIがリアルタイムでリスク情報を可視化するシステムを導入し、防災分野でのデジタル化を進める。	経常	災害情報収集伝達強化事業費	災害情報収集伝達システム運用事業費	8,993	8,993	①災害時の情報収集・伝達手段として、緊急災害用無線機「ハザードトーク」を運用した。 ②災害情報収集システム(Spectee Pro)を導入し、災害時の被害状況や対応状況などの情報収集について、更なる強化を図った。	企画部	危機管理課
96	10 災害	1 安心	2	15	消防力の充実・強化については、災害時の防災拠点としての機能を確保するため、老朽化している厚木消防署本庁舎の建て替えについて検討を進める。	総合	消防庁舎整備事業費	厚木消防署本署庁舎整備検討事業費	3,916	3,902	厚木消防署本署庁舎の再整備に当たり、現在地での建て替え等について調査委託を実施した。	消防本部	消防総務課
97						総合	消防活動用ドローン導入事業費	消防活動用ドローン導入事業費	2,258	1,564	消防活動用水中ドローンを導入した。 ・導入数 1機	消防本部	警防課
98	10 災害	1 安心	2	15	大規模地震や激甚化する自然災害に迅速かつ的確に対応するため、最新鋭の救助工作車や高規格救急自動車などの消防車両のほか、新たに消防活動用水中ドローンを導入する。	総合	消防車両整備事業費	救助工作車整備事業費	—	—	救助工作車の更新に際し、賃貸借契約(債務負担行為)を行った。(契約期間 令和7年12月から令和17年12月) ・配置場所 北消防署本署	消防本部	警防課
99						総合	消防車両整備事業費	高規格救急自動車整備事業費	37,521	34,978	高規格救急自動車1台及び高規格救急自動車用救急資機材を整備した。 ・配置場所 厚木消防署相川分署	消防本部	警防課
100	10 災害	1 安心	2	15	救急件数が集中する日中に対応する日動救急隊を創設し、救急体制の一層の強化に取り組む。	—	予算事業なし	予算事業なし	—	—	高齢化の進展等により増加する救急需要対策の一環として、日動救急隊の運用を開始した。 ・救急車の現場到着時間 約9.3分(前年比 ー約25秒)	消防本部	救急救命課
101	10 災害	2 輝き	3	15	市立病院については、新たに救急科専門医を拡充することで、市民の皆様から信頼される救急医療体制の確立に向け、より一層取り組む。	総合	市立病院運営事業費	病院事業会計重点施策負担金	250,000	250,000	常勤の救急科専門医を救急センター長に任用し、救急医療体制を拡充した。 ・救急搬送件数 5,764件(過去最高値) (前年度比 +816件)	市立病院	経営管理課

## 令和6年度施政方針掲載事業一覧

### 11 防犯

No.	【施政方針】 魅力あふれる 厚木創造プロ ジェクトなど	【総合計画】 まちづくりの ビジョン	【総合計 画】 基本施策	施政方 針掲載 ページ	施政方針掲載内容	編成 区分	主な親事業名	主な子事業名	令和6年度 当初予算額 (千円)	令和6年度 決算額 (千円)	主な実績内容	令和6年度 部等名	令和6年度 担当課
102	11 防犯	1 安心	3	15	防犯に関する取組については、市民の皆様が安心して安全に暮らすことができるよう、保育所や児童館、公民館などの公共施設に防犯カメラを新たに設置し、地域の防犯力を強化する。	総合	安心・安全対策整備事業費	見守りシステム整備事業費	26,600	24,728	見守りシステム(防犯カメラ)を公民館、公園、児童館及び保育所に設置した。 ・設置数 62台(61か所)	市民交流部	くらし交通安全課
103	11 防犯	1 安心	3	15	自治会等が行う防犯カメラの設置を引き続き支援し、設置後の修繕に係る費用の一部を新たに補助する。	総合	安心・安全対策整備事業費	防犯カメラ設置促進事業補助金	2,090	536	自治会が防犯カメラを設置する際に要した経費や修繕に係る経費の一部を補助した。 ・設置 2団体6台 ・修繕 1団体1台	市民交流部	くらし交通安全課
104	11 防犯	1 安心	3	15	青バトでの自主防犯活動に対する支援を強化するため、活動に係る経費を補助するとともに、青バト車両を新規導入する団体に対し、新たに青色回転灯などの購入費の一部を補助し、犯罪が起こりにくい環境づくりを推進する。	総合	防犯対策事業費	地域青バト推進事業補助金	4,700	4,130	青バトでの活動費を補助した。 ・補助団体数 15団体 ・補助台数 137台(うち新規導入車両は1台)	市民交流部	くらし交通安全課
105	11 防犯	1 安心	3	16	特殊詐欺防止対策については、被害の未然防止に効果の高い、振り込み詐欺等防止機能付電話機の普及を促進するため、引き続き購入費の一部を補助していくほか、最新の手口の紹介などの啓発活動のため、郵便局や公民館において移動番屋を実施し、市民の皆様の防犯意識の高揚に取り組む。	総合	振り込み詐欺等防止装置購入費補助金	振り込み詐欺等防止装置購入費補助金	2,764	2,111	振り込み詐欺等防止装置購入費に対する経費の一部を補助した。 ・補助件数 360件	市民交流部	くらし交通安全課
106						総合	防犯対策事業費	街頭犯罪対策事業費	25,144	17,796	移動番屋において、特殊詐欺に関する情報提供や防犯相談を行い、来所者の防犯意識の向上を図った。 ・開設数 102回 ・来所者数 延べ2,005人	市民交流部	くらし交通安全課



## 令和6年度施政方針掲載事業一覧

### 12 環境

No.	【施政方針】 魅力あふれる 厚木創造プロ ジェクトなど	【総合計画】 まちづくりの ビジョン	【総合計 画】 基本施策	施政方 針掲載 ページ	施政方針掲載内容	編成 区分	主な親事業名	主な子事業名	令和6年度 当初予算額 (千円)	令和6年度 決算額 (千円)	主な実績内容	令和6年度 部等名	令和6年度 担当課
107	12 環境	5 潤い	1	16	カーボンニュートラルを推進するため、新たに、公共施設への太陽光発電システム、蓄電池及びLEDの導入を進めるほか、引き続き、個人住宅や事業所向けの再生可能エネルギー機器の導入に対して補助する。	経常	保健衛生事業費	メジカルセンター維持補修事業費	6,915	5,995	メジカルセンターの蛍光灯等を全てLED照明器具に交換した。	健康こどもみらい部	健康医療課
108						総合	カーボンニュートラル推進事業費	公共施設脱炭素化推進事業費	637,852	457,114	重点対策加速化事業交付金を活用して、公共施設に太陽光発電や蓄電池の設置及び照明のLED化を実施した。 ・太陽光発電システム 17施設(424.51kW) ・蓄電池システム 9施設(90kWh) ・LED 49施設(9,232灯)	環境農政部	環境政策課
109						総合	カーボンニュートラル推進補助金	住宅省エネ設備導入促進補助金	76,200	54,523	住宅省エネ設備の導入に対し、奨励金を交付した。 ・太陽光発電システム 155件 ・住宅用蓄電池システム 159件 ・HEMS 55件 ・家庭用燃料電池システム 9件 ・太陽熱利用 1件 ・スマートハウス加算 20件 ・大容量加算 36件 ・居住誘導加算 1件 ・既存住宅設置加算 30件 ・自家消費加算(太陽光) 46件 ・自家消費加算(蓄電池) 41件	環境農政部	環境政策課
110						総合	カーボンニュートラル推進補助金	事業所用省エネ設備導入促進補助金	20,550	9,758	事業者の省エネ設備の導入に対し、補助を実施した。 ・太陽光発電システム(自己所有) 4件 ・太陽光発電システム(リース) 1件 ・蓄電池システム(リース) 1件	環境農政部	環境政策課
111		2 輝き	3			総合	市立病院運営事業費	病院事業会計負担金(重点対策加速化事業分)	60,000	60,104	院内の照明設備をLEDに更新した。 ・照明系統消費電力量: ▲66,438Kwh(削減率32.0%) (令和7年度上半期実績 前年度比較)	市立病院	経営管理課
112	12 環境	5 潤い	1	16	家庭における省エネ性能の高い家電への買換えを促進するため、省エネ家電買換え奨励金を創設し、温室効果ガスの排出量削減に取り組む。	総合	カーボンニュートラル推進補助金	省エネ家電買換え奨励金	30,000	27,187	既存の家電から省エネ性能の高い家電への買い替えに対し、補助を実施した。 ・エアコン 235件 ・冷蔵庫 151件	環境農政部	環境政策課
113	12 環境	5 潤い	3	16	地域木材の利用拡大と子どもたちの豊かな教育環境づくりのため、小学校室内空間の木質化に向け基本設計を進める。	総合	森林再生事業費	小学校木質空間づくり事業費	4,000	3,850	小学校室内空間の木質化に向け、毛利台小学校及び上依知小学校において、学校木質空間づくり事業基本設計業務委託を実施した。	環境農政部	農業政策課

114	12 環境	5 潤い	3	16	生物多様性を保全するため、「生物多様性あつぎ戦略」に基づき、生物多様性への理解を深めるための普及啓発に取り組むほか、市民参加型の生き物調査を実施する。 また、生物多様性の保全及び回復に向け、特定地点の生物の分布状況についてモニタリング調査を実施する。	総合	生物多様性あつぎ戦略推進事業	生物多様性あつぎ戦略推進事業費	4,955	4,763	①市内の小学生とその保護者を対象に環境エコツアーを開催した。 【農大で生きもののさがしをしてみよう】 ・実施日 令和6年8月6日 ・参加者数 27人 ・実施場所 東京農業大学厚木キャンパス 【外来生物駆除プロジェクト】 ・実施日 令和6年8月17日 ・参加者数 16人 ・実施場所 広町公園 【昆虫マンションをつくろう】 ・実施日 令和7年1月18日 ・参加者数 32人 ・実施場所 あつぎこどもの森公園 ②市内在住の中学生以上を対象にアミューあつぎで植物画講座を開催した。 ・実施日 令和6年8月21日、9月18日及び10月23日 ・参加者数 延べ33人 ③アミューあつぎで第24回さがみ自然フォーラムを開催した。 ・実施日 令和7年2月6日～11日 ・参加者数 延べ1,100人 ④オオタカ及び厚木市レッドデータブックで絶滅危惧Ⅰ類に分類されている希少鳥類について、モニタリング調査を実施した。 ・調査日数 11日 ⑤動植物の写真撮影・投稿することで動植物の種類を特定できるアプリ「バイオーム」を活用し、市民参加型の生き物調査を実施した。 ・実施期間 令和6年8月1日から10月31日まで ・参加者数 363人 ・投稿数 4,335件 ・投稿種類 1,428種類 ⑥あつぎこどもの森公園で動植物モニタリング調査(令和6年度対象種:鳥類)を実施した。 ・実施日数 12日	環境農政部	環境政策課
115	12 環境	5 潤い	2	17	循環型社会を実現するため、市民の皆様の満足度が高い「もえるごみの戸別収集」について効果などを総合的に検討し、更なるごみ減量化を推進する。	総合	ごみ減量化・資源化推進事業費	戸別収集モデル地区事業費	189,704	178,299	①ごみや資源物の収集・運搬及び処理を適切に実施するとともに、市民の皆様へ分別の啓発を行った。 ②収集車両の台数の見直しとともに、効率的な収集業務を実施し、経費の削減を図った。 ・車両台数 2,068台(2t塵芥車(戸別・一日)1,656台、2t塵芥車(プラ・半日)412台)	環境農政部	環境事業課

## 令和6年度施政方針掲載事業一覧

### 13 産業

No.	【施政方針】 魅力あふれる 厚木創造プロ ジェクトなど	【総合計画】 まちづくりの ビジョン	【総合計 画】 基本施策	施政方 針掲載 ページ	施政方針掲載内容	編成 区分	主な親事業名	主な子事業名	令和6年度 当初予算額 (千円)	令和6年度 決算額 (千円)	主な実績内容	令和6年度 部等名	令和6年度 担当課
116	13 産業	4 発展	4	17	企業誘致と市内産業の継続的な振興によるまちの活性化については、市外からの新たな企業立地や市内企業の工場増設などの再投資を支援することにより、雇用機会の拡大や産業の活性化を推進する。	総合	企業立地サポート事業費	企業立地サポート事業奨励金	137,260	106,660	各種奨励金を交付した。 ・企業立地奨励金 10件 ・戦略産業奨励金 1件 ・雇用奨励金 2件	産業文化スポーツ部	産業振興課
117	13 産業	4 発展	5	17	人材確保に主体的に取り組む中小企業を支援するため、企業の価値や魅力、取組などをPRする就職フェアへの出展や就職・転職情報サイトへの掲載に対する補助を新たに実施する。	総合	就労対策事業費	人材確保支援事業費補助金	3,400	200	市内中小企業の人材確保と求職者の市内企業への就職を促進するために経費の一部を補助した。 ・交付件数 1件	産業文化スポーツ部	産業振興課
118	13 産業	4 発展	5	17	賃上げの実現と生産性向上のための設備投資を行った中小企業に対し、設備投資に要した費用の一部を新たに補助することで、中小企業が生産効率を高めながら従業員の賃上げを実現できるよう支援する。	総合	就労対策事業費	生産性向上・賃上げ応援補助金	6,000	684	市内中小企業の賃上げと新たな設備投資を支援するために費用の一部を補助した。 ・交付件数 4件	産業文化スポーツ部	産業振興課
119	13 産業	4 発展	6	17	社会環境の変化に対応する観光振興については、急拡大するインバウンド需要を取り込むため、引き続き、訪日外国人の受入環境の整備を進めるほか、ランドオペレーター等の観光事業者に対し、直接アプローチをするなど、誘客促進に取り組む。	総合	受入環境整備事業費	受入環境整備事業補助金	500	394	訪日外国人の受入環境整備を推進するため、飲食店や旅館等が作成した外国語翻訳したパンフレットやメニュー等に対し、補助金を交付した。 ・交付件数 5件	産業文化スポーツ部	商業観光課
120						総合	受入環境整備事業費	インバウンド推進事業費	1,000	965	東京ビックサイトで開催された「ツーリズムEXPOジャパン2024」に出展し、観光関連事業者や来場者に向けて温泉や食といった観光資源や交通の利便性など、本市の様々な魅力のPRを実施した。 ・開催日 令和6年9月26日～29日 ・厚木市ブースへの来場者数 延べ約1,000人	産業文化スポーツ部	商業観光課
121	13 産業	4 発展	6	17	観光地の魅力向上と情報発信については、新たな観光資源の創出と磨き上げを行い、魅力を高めるとともに、ターゲットを明確にした情報発信により、選ばれる観光地となるよう取り組む。	総合	観光資源活性化事業費	花の里創出事業費	1,137	642	①地域づくり団体に草花や肥料等を提供し、飯山地区における花の里事業を支援した。 ②飯山白山森林公園桜の広場周辺に桜の植樹を行い、地域資源を活用した観光資源の創出を図った。	産業文化スポーツ部	商業観光課
122						総合	観光資源活性化事業費	地域活性化推進事業補助金	500	500	本市の豊かな自然環境の保護と有効な活用を図り、自然と触れ合う体験学習や、地域の自然を活用したエコツーリズム、ハイキングコースの整備及び地域の活性化を図る地域づくり団体に対して補助金を交付し、観光推進活動を支援した。 【補助金交付先】 ・みどり清流のふさと創造委員会（飯山地区） ・緑と清流のふさと七沢委員会（七沢地区）	産業文化スポーツ部	商業観光課
123						総合	観光資源活性化事業費	観光地の魅力づくり促進事業補助金	3,820	3,820	厚木市観光協会が実施する観光総合ガイドブックの作成に対し補助金を交付することで、市内外からの観光客誘致拡大を図った。 ①「ふるふ特別編集厚木」の増刷 ・部数 35,000部 ②「厚木市観光総合ガイドブック(英語版)」の改訂・増刷 ・部数 10,000部 ③「あつぎ鮎めぐり紀行」の改訂・増刷 ・部数 20,000部	産業文化スポーツ部	商業観光課
124						総合	観光資源活性化事業費	観光地の魅力づくり促進事業費	1,800	1,800	観光地としての魅力づくりや集客アップを目的に「アユのつかみどり」やアユと豚ホルモンを活用したイベントを開催した。 ・「釣る！見る！食べる！アユ満喫ツアー2024」参加者数 19人 ・「2024あつぎ“鮎×コロ”まつり」参加者数 164人	産業文化スポーツ部	商業観光課
125						総合	観光資源活性化事業費	キャンプ場等誘致事業補助金	10,000	0	申請が無かったため、交付なし。	産業文化スポーツ部	商業観光課
126	13 産業	4 発展	7	18	本市の魅力発信を強化するため、PR動画の作成やSNSを使った広告事業に取り組むとともに、市の魅力を伝えるアンバサダーの起用やターゲットを定めた戦略的なシティプロモーションを展開し、市のブランドイメージを高める。	総合	魅力発信事業費	魅力発信事業費	40,285	27,861	①市のPR動画を作成するとともに、電車内やSNSへの広告事業を実施した。 ②シティプロモーション業務の委託、市制70周年に係る記念誌及びウェブサイト、記念動画の作成及び市公式LINEの機能拡張を行った。	企画部	広報シティプロモーション課

令和6年度施政方針  
取組実績一覧

令和8年1月発行

発行 厚木市

編集 厚木市企画部企画政策課

〒243-8511

神奈川県厚木市中町3丁目 17 番 17 号

電話 (046)225-2455(直通)

ホームページ URL <https://www.city.atsugi.kanagawa.jp/>